



7分野の取組「学校の安全」

「学校の安全分野」の目標と取組

小学校の校内等でのけがの減少

休憩時間（けがの多い時間帯）にけが防止を呼びかける「校内パトロール」

校庭・運動場など、けがの多い場所を示し、けが防止を働きかける「危険箇所マップづくり」

など

中学校の運動部活動でのけがの減少

休憩時間（けがの多い時間帯）にけが防止を呼びかける「校内パトロール」

校庭・運動場など、けがの多い場所を示し、けが防止を働きかける「危険箇所マップづくり」

など



児童・生徒の皆さんは以下のことに注意して学校生活を送り、取組の成果を出しています。
地域の皆さんも児童・生徒の成長を見守りませんか？



【小学校】

「校内けがマップ」の作成

■「校内けがマップ」の作成

学校の安全分野のモデル校である「武小学校」では、児童がけがが起こった場所や時間などをグラフ化し、危険箇所が一目でわかる「校内けがマップ」を作成しているほか、日々の安全意識が高まるように、毎日のけがの件数や様子を放送やホワイトボードで伝えるなど、児童が自主的に活動しています！



オリジナルマスコットキャラクター
【ストップリン】



皆さんもご自宅などの危険箇所をチェックして、事故やけがを防ぎましょう！



【中学校】

部活動開始前に「入念な準備運動」を実施

■各運動部活の主な取組

運動部活動におけるけがの現状や原因を分析し、けがの防止に向けた取組を話し合っています。

【陸上部】

ウォーミングアップを長い時間行い、体が温まってから走るように心掛ける。

【ソフトテニス部】

手首・肘・肩等の柔軟運動とともに、足首・膝等の柔軟運動とバランスのとれた準備運動を心掛ける。

皆さんも運動の前には、競技種目に合わせたストレッチを行いましょう！

